



うめがおか

考える子 元気な子 助け合う子

世帯数配布
美浜町立河和小学校
令和6年10月24日

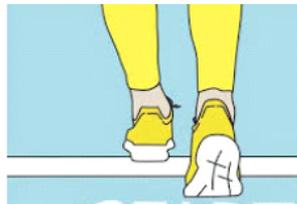
継続は力なり ～それぞれの歩幅で一歩ずつ～

6年生が、音楽の授業で「カノン」のリコーダー演奏をしています。学習発表会で披露することを目標に、4月から少しずつ練習を始め、授業だけでなく、放課や家で個人練習も積み重ねてレベルアップしてきています。リコーダーが得意な子もいれば苦手な子もありますが、それぞれのペースで一歩ずつ着実に上達しています。全体として、聴く度に音色が柔らかくなったり音の重なりが美しくなったりしてきているのです。6年生の「カノン」を聴きながら、まさに「継続は力なり」、練習を続けることで成果となってあらわれていると感じています。



6年生だけ、音楽だけではなくありません。どの学年もどの教科も、日々の小さな積み重ねが、知らず知らずのうちにその子の力になっています。そして、身に付けた力は、この先、子どもたちが自分で生きる力(自立)につながります。もちろん、どの時期にどんな力が身に付くかは、人によって違います。人それぞれの歩幅で一歩ずつ歩んでいくことが大切だと考えています。

先日開催した運動会の「うめっこダッシュ」で並んでいる時、不安そうに「全力で、走ることを楽しめばいいのだよね」と言った子がいました。私は「その通り」と笑顔で答えました。運動会や学習発表会などの行事が近づくと不安な気持ちになる子が増えます。一概には言えませんが、自分の理想と現実の差に戸惑ったり、失敗した時のことを考えたりなど結果に不安を感じるのではないかと推察しています。(そもそも集団が苦手な子もいるかもしれません)結果も大切ですが、過程も大切で、その過程で身に付けた力は確かに自分の力になっています。「継続は力なり」です。そのことに気付いて、一歩踏み出す勇気にしてほしいと思っています。



現在、学習発表会に向けて準備をしています。4月から各教科や総合的な学習の時間等の授業で多くを学び、身に付けてきたことの中から伝えたいことを発表します。一人一人違う子どもたちが、それぞれの歩幅で一歩ずつ学んできた過程を想像していただきながら、その子の全力で発表する姿を見ていただければ幸いです。

校長 山中 信子

12月の行事予定			掃除
1	日		
2	月		/
3	火		○
4	水	40分4時間授業 給食あり 個人懇談会 資源回収 人権週間～12/10(火)	○
5	木	40分4時間授業 給食あり 個人懇談会 資源回収	○
6	金	40分4時間授業 給食あり 個人懇談会 資源回収	○
7	土		
8	日		
9	月	口座振替日	/
10	火		○
11	水		○
12	木	小委員会	○
13	金	⑤⑥5・6年学校保健委員会	○
14	土		
15	日		
16	月		/
17	火		○
18	水		○
19	木		○
20	金	5時間授業 給食最終日	/
21	土		
22	日		
23	月	終業式・大掃除	○
24	火	冬季休業(～1/6)	
25	水		
26	木		
27	金		
28	土	※12/28～1/5は学校に常駐する職員はいません。	
29	日	年末年始休業(～1/3)	
30	月		
31	火		

今後の状況により変更することがあります

3年生校外学習

9月26日(木)は3年1組、27日(金)には3年2組が校外学習に出かけました。今回の校外学習は町のスクールバスを利用して、午前には魚太郎、つくだ煮街道、野間大坊の見学、昼食は新設された美浜運動公園陸上競技場で食べました。午後からは鵜の池ファーム・えびせんべいの里へ見学に行きました。9月13日(金)に実施された6年生の校外学習「名古屋市科学館」の見学に続いて「お弁当持参」の校外学習となりました。

10月3日(木)は3年2組、4日(金)には3年1組が、町内古布にある「FEEL美浜店」へ行きました。社会科の学習の一環として、店内や商品置き場、パッケージングを行う機器などを見学しました。店長さんには商品の品質管理や売り場での陳列、宣伝の工夫、入荷先などについて児童からの質問に答えていただきました。また、中には来店中のお客様にもインタビューする児童もいました。美浜町内の各店舗や施設のみなさま、ありがとうございました。



心を燃やせ 全力の戦い 勝利をつかめ！！

10月12日(土)に運動会が開催されました。競技は開会式後の①ラジオ体操から始まり、②うめっこダッシュ!(徒競走・3・4年生)、③みんなヒーロー大玉転がし(大玉送り・1年生)、④プリンバンあなたの番(玉入れ・2年生)、⑤うめっこダッシュ!(徒競走・5・6年)、⑥河和小ハリケーン(台風の目・3年生)、⑦進撃のムカデ(ムカデ競走・4年生)、⑧うめっこダッシュ!(徒競走・1・2年)、⑨がっぷり四つ!横綱綱引き(綱引き・5年生)、⑩引っ張り体験 アンビリバー棒(綱引き・6年生)の順で行われました。児童は徒競走と学年種目の2競技の参加となります。競技の展開は、⑧1・2年の徒競走終了時点で赤組21点、白27点で白組が優勢でした。⑨の5年生綱引きでは、5回戦中、全戦赤組が勝利し、赤組の逆点もあり得る展開でした。

閉会式では、「赤組33点、白39点」と発表され、今年の運動会は白組の勝利となりました。児童会会長からは「この運動会での経験を生かして、何事も全力でがんばりましょう」、校長先生からは「児童のみなさんの運動を楽しむ姿をたくさん見ることができました」とお話がありました。「心を燃やせ 全力の戦い 勝利をつかめ!!」のスローガンのもと、「一人のできる、みんなのできる運動会」となりました。



サツマイモ掘り

新型コロナウイルス感染症が沈静化しつつあった令和4年度から毎年この時期になると町内古布にある「富谷ファーム」さんで「サツマイモ掘り」の活動をしています。児童はレジ袋にサツマイモを収穫し、活動後のお礼状には「また、やってみたいです」や「家族でスイートポテトや天麩羅にして食べます」などの言葉が数多く書かれています。今年度も10月17日(木)の2年2組と4年1組を皮切りに全学級が出かけて行く予定です。

今年は富谷ファームさんから、サツマイモを収穫しやすくするために、「サツマイモのつる切り」の依頼がありました。10月8日(火)の授業後に校長先生をはじめ7名の先生が作業に向かいましたが、サツマイモ畑の広さから、網の目のように成長したつるを切る作業は、大人7人でもかなりの重労働でした。毎年、富谷ファームの方々がこのつる切り作業を行い、児童のサツマイモ掘りのサポートをしていただいていたことを再認識しました。

サツマイモ掘りに限らず、校外学習では、訪問先の方々から私たち(児童や教師を含めて)の知らないところで様々な準備や支援に携わっていることに改めて感謝したいものです。



インターネット・SNSの使用

学校にタブレットが導入されて5年ほどが経ち、調べ学習をしたり、互いの意見交換に活用したりしています。学校でも自宅でもタブレットやパソコン、スマートフォンを使う機会が数多くあると思います。学校ではタブレットの使用については学活や情報教育の場で指導していますが、ご家庭でもこれらの機器を使ったインターネットやSNSなどの使用について以下のことを心得ていただければと思います。

- ① ネット依存……インターネットやSNSの閲覧がやめられなくなるほど依存してしまい日常生活に支障をきたす。
- ② ネット被害……悪質なサイトやアプリで、個人情報取得され、迷惑メールや不正請求をされる。保護者の認知しないオンラインゲームの課金請求もある。
- ③ SNS等のトラブル……言葉の行き違いや冗談の書き込み、安易な画像や動画の投稿から誤解を生んだり、人を傷つけたりしてしまい、人間関係が悪化する。投稿した内容は完全には削除できない可能性がある。
- ④ 見知らぬ人との出会い……インターネットやSNS上には年齢や性別を偽って近づいてくる人がいる。誘いに乗って実際に会うと犯罪に巻き込まれる。